

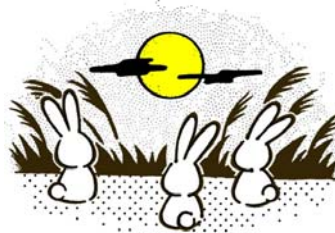
# らくわだより



日中はまだまだ暑い日が続いていますが、朝晩は心地よい風と虫の鳴き声ですっかり秋を迎えています。

らくわでは、夏の疲れと季節の変わり目で体調を崩す方が続出。

しっかり休養し、過ごしやすい秋にグッと力を発揮して欲しいと見守り、支援しています。



## 防災訓練

先般、防災訓練を当事業所前の広い駐車場にて開催し、「消火器の使い方」を洛和会の消防担当責任者に指導して頂きました。

まずは、火災についての簡単なお話を伺い、いざ実地。

- ①大きな声で「火事だあ～！！」と周囲に知らせる。
  - ②消火器を持って火元5m前まで走りよりの的に向かって放水（\*消火器は訓練用）
  - ③消火出来なかったら「誰かいますか～！！」と確認し逃げる。
- この初期動作を覚えました。

身近にあって使えない・・・消火器ってそんなものかも知れません。  
「始めて消火器を持った」「けっこう重いもんやなあ」と訓練の大切さを知る良い機会となりました。

## 専門機関の支援を受けて-2

先日、発達障害をお持ちのメンバーさんの作業支援に関するアドバイスを受ける為、びわ湖ワークス・ジョブカレより生活支援員2名の方にお越しいただきました。

様々な障害のメンバーさんがいる中で、出来るだけ作業工程の分かり易い作業をと配慮はしているものの、作業の手が止まっている様子などを目にする度、適切な支援が提供出来ていないと胸を痛める日々でした。

「発達障害者自立生活支援事業」の実施主体であるジョブカレでの取り組みを紹介していただき、らくわの作業現場を見ていただく中でもっと改善点はないか？メンバーさんの概要を伝え、具体的なアドバイスを頂きました。

メンバーさんへの聞き取りや作業の様子を見ながら、これはOK! これは×! と試行錯誤を繰り返し、OKを積み重ねながらメンバーさんのプログラムが出来たら良いのかな・・・と方向が見えてきました。



# らくわだより

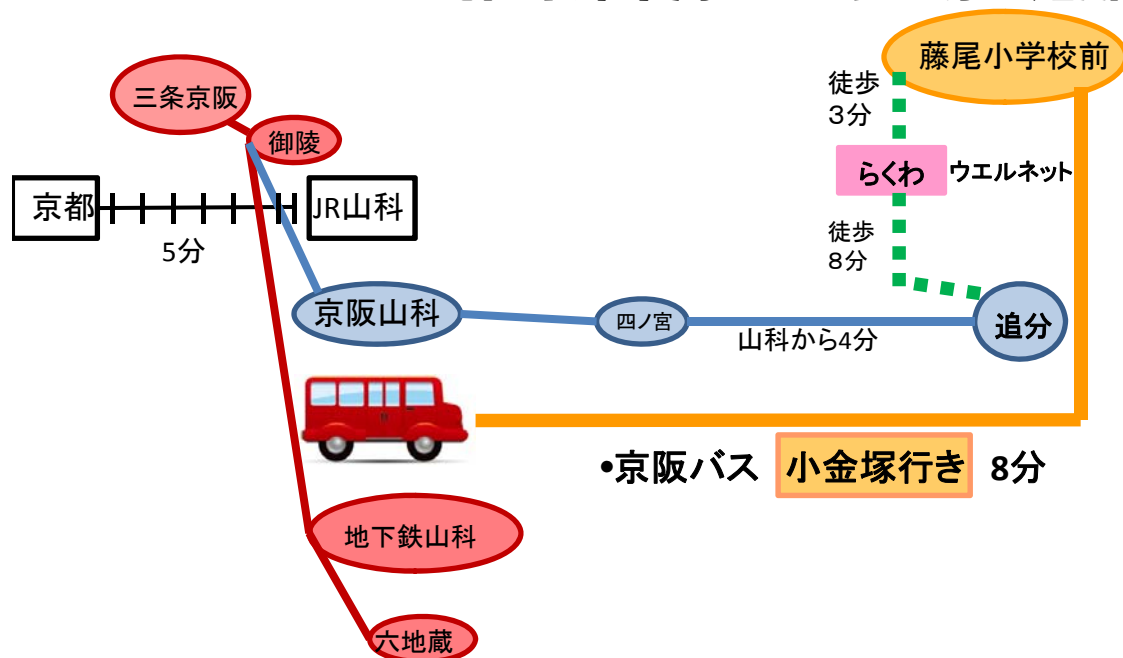


番外編

## 京都にお住まいの皆様へ

もしかして…もしかして…「らくわ」は遠いと思いませんか？  
大津市の事業所ですが、山科に隣接している便利な場所にあります。

現在京都市内から4名の方が通所されています。



### 山科駅から

- ・バスで8分徒歩3分 障害者手帳をお持ちの方はバスを利用の場合  
交通費が掛かりません
- ・電車で4分徒歩8分 実費が発生する方は交通費半額を補助します

一度、「らくわ」へ見学にお越し下さい。

お問い合わせ 077-510-0112